

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月26日

団体名 NPO法人岡崎がくどうの会

代表者 長坂尚希

構成員 416人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

この法人は、子どもたちが安心・安全に放課後をすごすことにより、保護者が安心して働くことができ、子どもたちの生きる力を育むことを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
随時		市民（これから学 童保育を利用する 子どもと保護者）	約1,000人	416人	当会が発行する広 報紙の発送（別紙 参照）	学童保育の質と量の向 上を図るための啓発・参 考資料としての効果が 期待される。
2月	岡崎市役所	市民（これから学 童保育を利用する 子どもと保護者）	市民	416人	当会の提言・要望 に対する市の回答 （別紙参照）	学童保育の質と量の向上 を図るための行政と民間 の連携が期待される。

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

共働きやひとり親の家庭が増加するなかで学童保育のニーズは少子化と反比例するように増加している。それらの問題を解決するため、当会が中心となり、各クラブの保護者の協力も得ながら次世代の学童保育のニーズに応えられるように努力している。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。